

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

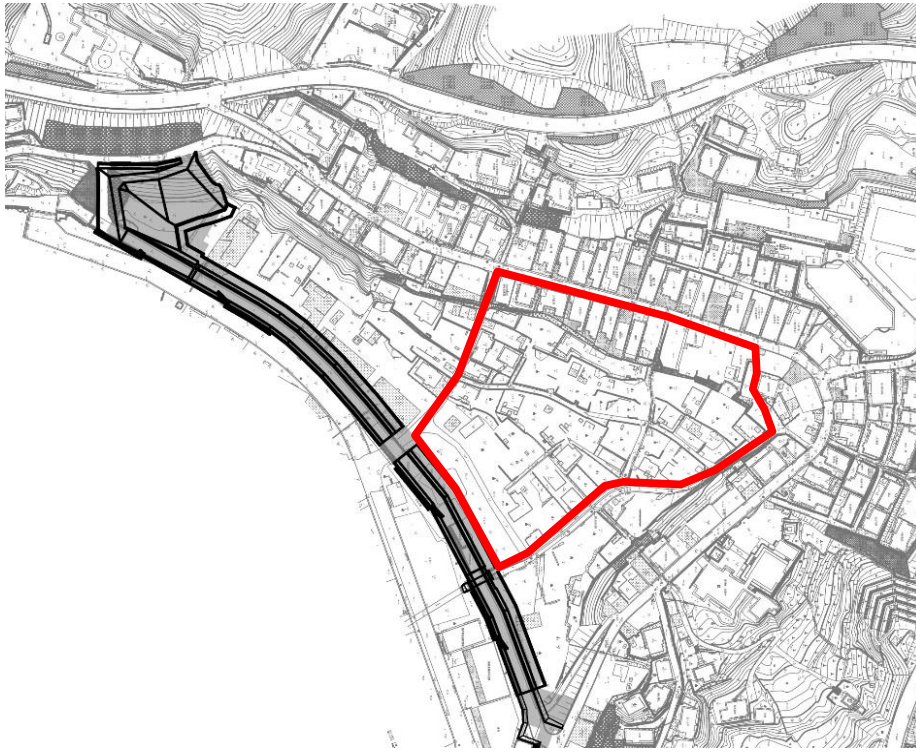
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 13 - 3
要綱上の 事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	小白浜地区コミュニティ広場整備事業
全体事業費	59,410千円 (47,528千円)
<p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】 震災前は、漁業関係者を中心とした住宅群だけでなく、商店や水産関係の加工場施設、家屋敷地内の漁具倉庫等が混在し「住む・働く・遊ぶ」それぞれが主となりうる地域コミュニティの強い市街地が、低地部に広がっていた。 しかし、震災によって雑多なにぎわいを生み出していた機能が喪失され、低地部は災害危険区域に指定し、土地利用を制限している。一方で住宅や店舗、学校等は、防災集団移転促進事業や災害公営住宅整備事業等により、高台へ再整備され、新たな生活が営まれ始めている。 住まいの再建が進行してきたこと、防潮堤の工事の完成が見えてきたことを受けて、地域住民のコミュニティや健康を支えるためのコミュニティ広場を整備するものである。</p> <p>【事業概要】</p> <p>1 事業名称 小白浜地区コミュニティ広場整備事業</p> <p>2 対象地区及び整備内容 対象地区 小白浜地区 整備内容 コミュニティ広場 (12,700m²) 全体事業費 : 59,410千円 用地補償費 45,212千円 施設整備費 14,198千円</p> <p>3 事業期間 平成31年5月～平成32年3月 (予定)</p> <p>【基幹事業との関連性】 小白浜地区は、防災集団移転促進事業等による復興まちづくりが進められ、平成28年には宅地引渡しを開始されるなど、住宅再建について目途が立ったところである。移転元地を活用して地域コミュニティ醸成の場を確保することで、防災集団移転促進事業により形成された高台団地を含む地域のにぎわい・交流の再生、健康増進に寄与するものである。</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 0 及び参考様式第 2 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

【事業位置図】



小白浜仮設グラウンド
対象面積：1.27ha
買収対象面積：0.45ha
公園施設（フェンス、ベンチ等）